

ONGAKU DAIGAKU

FESTIVAL ORCHESTRA

第14回

音楽大学 フェスティバル オーケストラ

首都圏
8音楽大学
選抜
オーケストラ

指揮 沼尻竜典

武満 徹：系図 — 若い人たちのための音楽詩 —

語り：井上悠里（東京音楽大学付属高等学校）

アコーディオン：大田智美（特別出演）

ショスタコーヴィチ：交響曲第4番 ハ短調 作品43

2025

3.29[土] 15:00開演(14:15開場)

ミュゼザ川崎シンフォニーホール

全席指定(税込) ¥2,500



国立音楽大学+昭和音楽大学+洗足学園音楽大学+東京音楽大学
東京藝術大学+東邦音楽大学+桐朋学園大学+武蔵野音楽大学

2024.
11.9[土]
発売開始

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

20
YEARS
MUZA KAWASAKI
SYMPHONY HALL

主催

音楽大学オーケストラ・フェスティバル実行委員会
ミュゼザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)
東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

助成



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

ff 一般財団法人福島育英会

東京
芸術
劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

首都圏の音楽大学の協力と交流を目的に始まった「音楽大学オーケストラ・フェスティバル」。

この特別編として、各大学の選抜メンバーで構成されるのが「音楽大学フェスティバル・オーケストラ」です。日本のオーケストラで主要ポストを歴任し、国内外で数々のオペラ公演に情熱を注いできた沼尻竜典の指揮のもと、ショスタコーヴィチが時代に翻弄されながら生み出した難曲「交響曲第4番」に挑みます。また武満徹「系図」では、ソリストにオーディションで合格した音楽大学の付属高校生と、アコーディオンの大田智美（特別出演）を迎え、新たなステージに踏み出します。将来のスター・プレイヤーたちの演奏をお聴き逃しなく！

井上悠里（語り）

Yuri Inoue, Narrator



埼玉県出身。2007年生まれ。12歳より歌、ダンス、演技などのレッスンを始め、ミュージカルを中心に活動中。ミュージカル『冒険者たち—この海の彼方へ—』2024年度公演で主役のガンバを演じた他、大手企業のCM歌唱にも多数出演。現在、東京音楽大学付属高等学校声楽専攻2年在学中。声楽を菅有実子、九嶋香奈枝、間聖次朗の各氏に師事。

大田智美（アコーディオン）

Tomomi Ota, Accordion



幼少期よりアコーディオンを始め、国立音楽大学附属音楽高等学校ピアノ科卒業後、渡独。2009年folkヴァンク音楽大学ソリストコースを満場一致の首席で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。御喜美江に師事。また特待生としてウィーン私立音楽大学でも研鑽を積む。帰国後は、ソロや室内楽、オーケストラとの共演等クラシックや現代音楽を中心としながらジャンルを超えた演奏活動を行い、アコーディオンの魅力と可能性を発信している。



今回のフェスティバルでは、大人になりかけた少女の目線で家族の姿を描いた武満徹の傑作「系図」と、ショスタコーヴィチが30代に入るところに書いた野心的大作、「交響曲第4番」を取り上げます。これらの作品は、きっと若い人たちの心に自然と響くでしょう。彼らの中に、音楽家として一生の宝物となる何かを残すお手伝いができたら、この上ない喜びです。

沼尻竜典

2025.3.29 [土]

15:00開演 (14:15開場)

ミュージア川崎シンフォニーホール

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

音楽のまちかわさき

〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町1310

Tel. 044-520-0100 (代)

<https://www.kawasaki-sym-hall.jp>

託児 サービス イベント託児◎ マザーズ 0120-788-222

(平日10:00~12:00 / 13:00~17:00)



JR川崎駅中央西口直結 / 京急川崎駅下車徒歩8分

沼尻竜典（指揮） Ryusuke Numajiri, Conductor◎神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督、びわ湖ホール桂冠芸術監督。ベルリン留学中の1990年、ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。以後、ロンドン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響、ベルリン・コンツェルトハウス管、フランス放送フィル、トゥールーズ・キャピトル管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、スロヴァキア・フィル、シドニー響、チャイナ・フィル等、世界各国のオーケストラに客演を重ねる。国内ではNHK交響楽団を指揮してのデビュー以来、新星日本響、東京フィル、名古屋フィル、日本フィル、群馬響、日本センチュリー響のポストを歴任。ドイツではリュベック歌劇場音楽総監督を務め、オペラ公演、劇場専属のリュベック・フィルとのコンサートの双方において数々の名演を残した。ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパー、バーゼル歌劇場、シドニー歌劇場等へも客演。16年にわたって芸術監督を務めたびわ湖ホールでは、モーツァルト、ロッシニ、ヴェルディ、プッチーニ、ワーグナー、R.シュトラウスからツェムリンスキー、ベルクまで数多くの意欲的なプロダクションを実現、ミハエル・ハンベの新演出による《ニーベルングの指環》を含めワーグナー作曲の主要10作品もすべて指揮、国内外から注目を集めた。14年には横浜みなとみらいホールの委嘱でオペラ『竹取物語』を作曲・初演、国内外で再演されている。17年紫綬褒章受章。

全席指定(税込) ¥2,500 2024年11月9日[土]発売開始

ミュージア川崎シンフォニーホール チケットカウンター(10:00~19:00)

044-520-0200(10:00~18:00) <https://muza.pia.jp>

東京芸術劇場ボックスオフィス <https://www.geigeki.jp/>

●チケットぴあ <https://t.pia.jp>

チケットご購入について

*公演内容につきましては変更が生じる場合がございますので、ご了承ください。

*公演中止の場合を除き、ご購入いただいたチケットのキャンセル・変更はお受けできません。

*未就学児のご入場はご遠慮ください。会場の託児施設をご利用ください。(事前申込み制・有料)